

高さ規定に係る都市計画変更業務 プロポーザル審査 評価基準

		審査項目	着眼点	配点
事業者の能力	(1)	会社の主要・同種業務の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務に類似する業務の実績、ノウハウは十分か。 ・特に優れた業務実績があるか。 	5
	(2)	事業の実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・事業を円滑に進める人員配置や体制を確保しているか。 ・十分なバックアップ体制を確保しているか。 	5
	(3)	総括責任者及び担当者の主要業務実績等	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務の担当者として、ふさわしい実績を有しているか。 ・近年、主要・同種業務の実績はあるか。 	5
提案内容	(4)	本業務に対する姿勢・理解度	<ul style="list-style-type: none"> ・当該業務に取り組む意欲を示しているか。 ・業務の目的と内容を正確に理解しているか。 ・提案内容は高さ規定に関する基本方針の内容を反映しているか。 	15
	(5)	業務手法の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組むうえでの着眼点及び留意点が十分に把握できているか。 ・業務フロー等について、わかり易く示されているか。 	10
	(6)	企画提案内容的確性	<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容を明確に表現し、全て網羅できているか。 ・業務目的を達成するための工夫(提案)が見られるか。 ・提案内容にパネル展示、動画作成等の啓発活動支援が含まれているか。 	15
	(7)	企画提案内容の実現性	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容に説得力があるか。 ・眺望シミュレーションの内容が、新たな高さ制限を決定するための根拠資料として適切か。 	15
	(8)	企画提案内容の独自性	<ul style="list-style-type: none"> ・他社との違い(強み)があるか。 ・特筆すべき事項があるか。 	15
業務の確実性	(9)	業務の組立て及びスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・工期内に目的が達成できるスケジュールか。 ・業務の組み立てが適正かつ実現可能な内容か。 ・スケジュールに無理はないか。 	5
	(10)	他業務の影響度合い	<ul style="list-style-type: none"> ・他業務を抱えることによる本業務への影響は少ないか。 	5
参考見積	(11)	業務コストの妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業予算の積算内容が妥当なものであるか。 ・事業内容を実現する適正な作業量が割り当てられているか。 	5
合計				100